

第3章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念

食育を推進することで、すべての世代が、健康・栄養について認識し、食べることの意味の理解を深めます。また、農産物の生産や料理など、豊かな体験を通じて、「食」への感謝の心や食文化の伝承、環境への関心を高めます。

食育の第一歩は、市民の食に対する関心と意識を高め、「食」に関する理解を深めることであり、特に子どもの食育については家庭が重要な役割を有していることを認識し、その意識を高めていくことが必要です。

これらのことから、食育を推進するためには、子どもとその家族を中心とした食育の推進や、「食育」を実現しやすい環境、人と人との関わりを広める仕組み・ネットワークづくりが重要になります。

そのため、「食」や「食育」に関して、子どもとその家庭を中心に、さまざまな経験や機会を通じ、個人だけでなく家庭、学校・園、生産者・販売者、行政など地域全体のつながりを深めることで市全体の食育を進めていくことが大切です。

それらを踏まえつつ、市民それぞれが、楽しみながら「食」を形づくり、「食」によってつくられる丈夫な体や豊かな心によって、笑顔がもたらされるように、取り組んでいくことをめざし、基本理念を以下のとおり、掲げます。

「食」を楽しもう！刈谷
「食」はみんなの笑顔をつくる！

2. 基本目標

本計画では、「食」を通じたコミュニケーションや体験を通して“「食」で豊かな心をはぐくむ”、正しい食生活や「食」の安全を通して“「食」で元気な体をはぐくむ”、環境に配慮した食生活や地産地消により“環境にやさしい「食」をすすめる”、そして“みんなで「食育」をすすめる”を基本目標として取り組みを進めます。

1. 「食」で豊かな心をはぐくむ

- (1) 「食」を通じたコミュニケーションを楽しむ
- (2) 「食」への感謝の気持ちを育てる
- (3) 体験を通して「食」への関心を深める
- (4) 伝統食などの食文化を継承する

2. 「食」で元気な体をはぐくむ

- (1) 正しい食事や栄養についての知識を得る
- (2) 健康な体をつくる食生活を実践する
- (3) 「食」の安全性についての理解を深める

3. 環境にやさしい「食」をすすめる

- (1) 食べ物や資源を大切にする食生活を推進する
- (2) 地産地消を推進する

4. みんなで「食育」をすすめる

- (1) 食育推進のための体制を整備する